

『魅力ある「山形モデル」を世界に』

～新しい自立・持続型社会システムを山形から発信する～
【社会創生・産業構造・食糧生産の視点から】

日時 令和5年10月20日(金) 13:00～17:30

場所 山形グランドホテル



HP

開催形式 会場+オンライン

どなたも
参加無料
(要申込)

第1部 基調講演

「地域の未来を考える
— 持続可能なウェル
ビーイングの在り方 —」

国立大学法人 山形大学
学長 玉手 英利氏

<専門分野>
基礎生物学・生態遺伝学
<学歴>
1977年 東北大学
理学部生物学科 卒業
1983年 東北大学大学院
理学研究科
博士後期課程修了
理学博士(東北大学)



<職歴>
1983年 山形大学医学部助手
1998年 石巻専修大学教授
2003年 山形大学理学部教授
2006年 山形大学理学部生物学科長
2013年 山形大学理学部長・評議員
2016年 山形大学小白川キャンパス長
2020年 山形大学学長

技術士を問わず、官庁・大学・企業・一般の方々が対象の
無料セミナーとなっております。
山形県支部ホームページより申込みください。
締切：9月22日
(参加予定者：会場200名+オンライン80名)

※参加者には日本技術士会からCPD参加票を発行いたします。
他の各学協会のCPDについては所属先のルールに従いご登録ください。
※セミナー終了後、交流会を行います。(要申込み)
(締切：9月22日 参加費：8,000円)

第2部 講演

「これからの山形の道路」

山形県 県土整備部 部長

小林 寛氏
技術士(建設部門、総合技術監理部門)



1971年兵庫県生まれ、京都大学大学院工学研究科修了、博士(工学)。
1996年建設省入省、土木研究所、国土交通本省、外務省勤務を経て、松江国道事務所長、国土技術政策総合研究所道路交通安全研究室長、2022年より現職

「～地方の希望であれ～ 山形庄内から
山積する地域課題に挑み、希望ある社会を実現する」

ヤマガタデザイン株式会社
代表取締役

山中 大介氏



1985年東京都生まれ、慶應義塾大学環境情報学部卒。三井不動産で大型商業施設の
開発・運営業務に従事。2014年に山形県庄内地方に移住、ヤマガタデザイン株式会
社を設立。山形庄内から全国にも展開可能な課題解決のモデルづくりに挑む。

「人口減少社会における
地域コミュニティのあり方」

山形大学人文社会科学部
地域公共政策コース 教授

下平 裕之氏



1966年福島県生まれ、早稲田大学政治経済学部卒。1996年一橋大学大学院経済学
研究科博士課程単位修得満期退学、山形大学着任。2015年山形大学学術研究院(人
文社会科学部)教授。専門は経済学史、地域資源の利活用による地域活性化。

「地下水の熱を有効利用する
高効率帯水層蓄熱システム」

日本地下水開発株式会社
営業本部 企画開発部

黒沼 寛氏

技術士(応用理学部門)



1976年山形県生まれ、新潟大学理学部卒。日本地下水開発株式会社入社後、調査部
門にて地質・地下水調査解析業務に従事。2012年企画開発部に配属、帯水層蓄熱シ
ステムの研究開発に従事。2018年環境省へ出向、2020年企画開発部に復帰。

「台所と農業をつなぐ
地域からの長い挑戦」

レインボープラン
推進協議会

小林美和子氏



1971年兵庫県生まれ、青山学院大学国際政治経済学部卒。都内の外資系銀行に勤務
した後、環境教育分野のNPO法人に入職。2006年山形県長井市に移住し、NPO法
人レインボープラン市市場虹の駅に入職。結婚・出産を経て2008年より現職。

主催 公益社団法人 日本技術士会
主管 公益社団法人 日本技術士会東北本部
実行委員会 公益社団法人 日本技術士会東北本部山形県支部
後援 山形県 山形市 山形大学 NHK山形放送局 山形新聞・山形放送
(一社)山形県建設業協会 (一社)山形県測量設計業協会
山形県建設コンサルタント協会 山形県地質土壌調査業協会
山形県さく井技術協会 山形県生コンクリート工業組合

申し込み先 日本技術士会
山形県支部

TEL: 023-642-6644

FAX: 023-642-6654

E-mail: engineer@tamura-sokuryo.co.jp

HP



プログラム

日時 令和5年10月20日(金) 13時より

場所 山形グランドホテル

- 1 開会の挨拶 日本技術士会東北本部 本部長 遠藤 敏雄
- 2 あいさつ 日本技術士会 会長 黒崎 靖介
- 3 来賓挨拶 山形県知事 吉村美栄子 様
山形市長 佐藤 孝弘 様
- 4 基調講演 13:20~14:10 (50分)
「地域の未来を考える ― 持続可能なウェルビーイングの在り方 ―」
国立大学法人 山形大学 学長 玉手 英利 氏
- 5 講演 14:20~17:25 (185分)
「これからの山形の道路」
山形県 県土整備部 部長 小林 寛 氏
「～地方の希望であれ～ 山形庄内から山積する地域課題に挑み、希望ある社会を実現する」
ヤマガタデザイン株式会社
代表取締役 山中 大介 氏
「人口減少社会における地域コミュニティのあり方」
山形大学人文社会科学部
地域公共政策コース 教授 下平 裕之 氏
「地下水の熱を有効利用する高効率帯水層蓄熱システム」
日本地下水開発株式会社
営業本部 企画開発部 黒沼 覚 氏
「台所と農業をつなぐ・地域からの長い挑戦」
レインボープラン
推進協議会 小林美和子 氏
- 6 閉会の辞 17:25
公益社団法人 日本技術士会東北本部 山形県支部長 須藤 勇一
- 7 交流会 17:45~19:15

※参加者には日本技術士会からCPD参加票を発行いたします。
※オンラインにて参加を希望される方は山形県支部ホームページよりお申込みください。(定員80名)

お申込について 締切 令和5年9月22日(金) 定員(会場200名)になり次第締め切ります。

地域産学官と技術士との合同セミナー(山形) 参加申込書

E-mail : engineer@tamura-sokuryo.co.jp FAX : 023-642-6654



| | | | |
|------|---|-----|---|
| お名前 | | 住所 | |
| ご所属 | | 連絡先 | E-mail TEL FAX |
| 資格 | <input type="checkbox"/> 技術士 <input type="checkbox"/> 修習技術者 <input type="checkbox"/> 一般 | 区分 | <input type="checkbox"/> 日本技術士会会員 <input type="checkbox"/> 非会員 |
| セミナー | <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 (参加費無料) | 交流会 | <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 (会費8,000円) |

注) 該当するものを■(または☑)にしてください。